

経営目標設定の考え方

ミッション

対応方針

戦略目標

- 加工食品卸売団地の安定的な経営の確保
- 府中央卸売市場と一体となった「競争力のある総合食料物流基地」の形成

- 1 賃貸率の向上
 - ・既入店者の退店防止、退店業種の補充
 - ・空店舗の保冷施設、荷捌き施設、加工施設への転用
- 2 「競争力にある総合食料物流基地」に向けた事業内容の再構築
 - ・民営化をにらんだ企業価値の向上

- 3 財政基盤の改善
 - ・民営化に向け、財政基盤を改善

- 4 公募による民営化の円滑な実現
 - ・株主、場内業者、関係機関との適切な連絡調整

- ① CS 調査
 - ・加工品卸売団地入店業者等の満足度【64.6% (H24 実績) → 66.7% (H25)】
- ② 施設管理運営事業の充実
 - ・加工食品卸売団地の平均賃貸率【70.9% (H24 実績見込) → 70.9% (H25)】
 - ・販売促進《土曜日「こだわり市」の売上高》(プロセス)【98,000 千円 (H24 実績見込) → 100,000 千円 (H25)】
- ③ 安定的財政基盤の構築
 - ・当期純利益【80,889 千円 (H24 実績見込) → 98,000 千円 (H25)】
- ④ 財政の健全化
 - ・借入金残高【207,100 千円 (H24 実績見込) → 190,000 千円 (H25)】
- ⑤ 営業利益率の向上
 - ・売上高営業利益率【20.82% (H24 実績見込) → 25.0% (H25)】

- 民営化の早期実現

中期経営計画に基づく基本方針(目標設定の考え方)

中期経営計画の概要(参考)

中期ビジョン (法人が目指す中期の到達点)	総合食品供給基地としての加工食品卸売団地の活性化	中期経営計画名称 (計画期間) 公表先URL	(株)大阪府食品流通センター中期経営計画 (平成22年度～平成24年度) http://www1.odn.ne.jp/shokuryu/chuki_keiseikaku.pdf ※平成25年度以降は府と協議中
--------------------------	--------------------------	------------------------------	---

(参考)H25経営目標

I. CS(利用者満足度)、事業効果(設立目的と事業内容の適合性)

戦略	成果測定指標	単位	H25 目標値	中期計画H25 目標値	H25目標値設定の考え方 (数値の根拠)
①CS調査	入店者、来場者の満足度 (各項目の延べ回答数に対する「満足」又は「大体満足」の回答の割合)	%	66.7	-	入店者、来場者の3分の2以上を目標
②施設管理運営事業の充実	加工食品団地の平均賃貸率 平均賃貸面積/買付対象面積	%	70.9	-	既存入店業者の販路拡大活動の支援 ・加工食品卸売団地の活性化のため加工組合が取り組んでいる(土曜市「こだわり市」)に対する支援。
	販売促進<土曜市の売上高>(プロセス)	千円	100,000	-	毎月最終土曜の「こだわり市」開催に向けたチラシ、ダイレクトメールの効果的な配付の支援

II. 財務(健全性・採算性)・効率性(コスト抑制と経営資源の有効活用、自立性の向上)

戦略	成果測定指標	単位	H25 目標値	中期計画H25 目標値	H25目標値設定の考え方 (数値の根拠)
③安定的財政基盤の構築	当期純利益	千円	98,000	-	増収及びコストの抑制を図る
④財政の健全化	借入金残高	千円	190,000	-	新規借入の抑制及び借入金の計画的返済
⑤営業利益率の向上	売上高営業利益率 (営業利益/売上高)	%	25.0	-	増収及びコストの抑制を図る

戦略	成果測定指標	単位	最終年度の 到達目標	目標達成のための活動事項
①施設管理運営事業の充実	加工食品団地の平均賃貸率 平均賃貸面積/買付対象面積	%	72.0	・トップセールス等新規入店業者の募集 ・既存入店業者の販路拡大活動の支援 ・加工食品卸売団地の活性化のために加工組合が取り組んでいる「土曜市」に対する支援
②安定的財政基盤の構築	当期純利益	千円	69,000	増収及びコストの抑制を図る ・特別損失がなかった場合の突極値
③営業利益率の向上	売上高営業利益率 (営業利益/売上高)	%	20.23	増収及びコストの抑制を図る

法人名

株式会社大阪府食品流通センター

24年度の経営目標達成状況及び25年度目標設定表

法人経営者の考え方 (平成25年度の課題と重点目標)	流通構造の変化に対応した「競争力のある総合食料物流基地」を目指し、加工団地及び中央卸売市場の活性化をすすめるため、当社の府保有株について公募型プロポーザル方式による売却先の募集が行われることになったことを踏まえ、賃貸率の維持向上や施設設備の着実な整備により企業価値を高めるとともに、事業内容や資産の整理を進める。
---	--

I. CS(利用者満足度)、事業効果(設立目的と事業内容の適合性)

戦略目標	成果測定指標	新規	単位	ウェイト(H24)	H23実績	H24目標	ウェイト(H25)	H25目標	戦略目標達成のための活動事項
						実績(円)			
①CS調査	入店者、来場者の満足度(各項目の延べ回答数に対する「大変満足」又は「満足」の回答の割合)		%	10	42.2	44.0 ×40.8(注)			
	入店者、来場者の満足度(各項目の延べ回答数に対する「満足」又は「大体満足」の回答の割合)	☆	%			(64.6)	10	66.7	入店業者の営業環境の維持向上を図るため、施設設備の維持補修に努める。
②施設管理運営事業の充実	加工食品団地の平均賃貸率 平均賃貸面積/貸付対象面積		%	20	71.2	72.0 ×70.9	25	70.9	既存入店業者の販路拡大活動の支援 加工食品卸売団地の活性化のため加工組合が取り組んでいる(土曜日「こだわり市」)に対する支援。
	新規入店者の誘致活動(プロセス) ※大規模卸売施設等の誘致含む		件	5	(3)	5 ×0			
	販売促進(土曜市の売上高)(プロセス)		千円	5	(36,354)	73,000 98,000	5	100,000	毎月最終土曜の「こだわり市」開催に向けたチラシ、ダイレクトメールの効果的な配付の支援

II. 財務(健全性・採算性)・効率性(コスト抑制と経営資源の有効活用、自立性の向上)

③安定的財政基盤の構築	当期純利益		千円	30	11,131 ※(68,000)	69,000 80,889	30	98,000	増収及びコストの抑制を図る
④財政の健全化	借入金残高		千円	10	278,300	250,000 207,100	10	190,000	新規借入の抑制及び借入金の計画的返済
⑤営業利益率の向上	売上高営業利益率 (営業利益/売上高)		%	20	20.23	20.23 20.82	20	25.0	増収及びコストの抑制を図る

(注)平成24年の調査票で、満足度の選択肢を従来の「大変満足」「満足」「どちらとも言えない」「不満」「大変不満」の5つから、「満足」「大体満足」「やや不満」「不満」「わからない」の5つに変更したことに伴い、H24「実績」欄には「満足」を1、「大体満足」を0.5とカウントした推計値を示している。

【凡例】

- ・☆はH25からの新規項目
- ・×は目標値未達成
- ・↓は前年度実績比マイナスの目標値
- ・()はH25から目標とするため、参考として記入した実績値

CS調査の実施概要

○平成24年度の実施結果

調査内容	実施方法	アンケート等対象者	対象者数	実施時期
加工食品卸売団地入店者及び来場者の満足度	対象者にアンケート用紙を配付し、後日回収	入店者、来場者(卸売店舗の利用者)	入店者 63(回答者 62) 来場者123(回答者 85)	平成24年11月

CS調査実施後の改善事例

- ・個別意見で「自転車置場が少ない」との意見があったことから、自転車置場の新設と拡張を行った。
- ・個別意見で「路面整備」を求める意見があったことから、路面の凸凹の修繕を積極的に行っている。

○平成25年度の実施方針

調査内容	実施方法	アンケート等対象者	対象者数	実施時期
加工食品卸売団地入店者及び来場者の満足度	対象者にアンケート用紙を配付し、後日回収	入店者、来場者(卸売店舗の利用者)	入店者 全て 来場者 各店舗3人程度	未定

・CS調査 平成25年度目標(再掲)

戦略目標	成果測定指標	単位	H23実績	H24目標	H25目標値	H25目標値設定の考え方 (数値の根拠)
				実績		
CS調査	入店者、来場者の満足度(各項目の延べ回答数に対する「大変満足」又は「満足」の回答の割合)	%	42.2	44.0	66.7	府保有株の売却の手続が進められる中でも、地道な取組を続けることによって、入店者、来場者の3分の2以上に大体満足していただけるレベルを目指す。
				40.8(注)		

(注)平成24年の調査票で、満足度の選択肢を従来の「大変満足」「満足」「どちらとも言えない」「不満」「大変不満」の5つから、「満足」「大体満足」「やや不満」「不満」「わからない」の5つに変更したことに伴い、H24「実績」欄には「満足」を1、「大体満足」を0.5とカウントした推計値を示している(カッコ内は、「満足」と「大体満足」の合計の数値を示している。)

「大阪府中央卸売市場 加工食品卸売場（こだわり食材市場）」ご入店者アンケート

日頃は当卸売場の運営にご協力いただき、ありがとうございます。今後の卸売場運営の参考とするため、アンケート調査を実施させていただいております。

ご回答いただいた内容につきましては、当社内で業務改善の基礎資料とさせていただくほかは、統計的に処理して使用いたしますので、あなたの回答が第三者に明らかになることはございません。

何卒ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

株式会社大阪府食品流通センター

問1 以下の項目について、あなたの満足度をご回答ください。（該当欄に○を記入してください。）

項目	満足度						各項目で、特にご満足いただいている点、ご不満な点があれば、具体的に記入してください。
	満足	大体満足	やや不満	不満	わからない		
① 卸売場の立地条件							
② 卸売場への交通の利便性							
③ 駐車場（駐輪場）の規模や利便性							
④ 店舗等の配置や来場者の動線							
⑤ 店舗等の広さや使い勝手							
⑥ 電気・ガス・給排水等の共用設備							
⑦ トイレ、休憩所などの共用施設							
⑧ 施設の維持管理や場内清掃							
⑨ 場内における廃棄物の処理方法							
⑩ 空調、分煙対策など場内の環境							
⑪ ㈱大阪府食品流通センター職員の対応							
⑫ 賃貸料、共益費などの額							
⑬ 預かり保証金の額							

問2 その他当卸売場の管理運営について、ご意見ご提案などございましたら、自由にご記入ください。

「大阪府中央卸売市場 加工食品卸売場（こだわり食材市場）」お客様アンケート

日頃は当卸売場をご利用いただき、誠にありがとうございます。今後の卸売場運営の参考とするため、お客様アンケートを実施させていただいております。

ご回答いただいた内容につきましては、当社内で業務改善の基礎資料とさせていただくほかは、統計的に処理して使用いたしますので、あなたの回答内容が第三者に明らかになることはございません。何卒ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

株式会社大阪府食品流通センター

問1 お客様についてお聞かせください。（該当項目の□にチェックをしてください。）

① ご来場の目的は？	<input type="checkbox"/> 小売店の仕入れ <input type="checkbox"/> 飲食店の仕入れ <input type="checkbox"/> 給食事業の仕入れ <input type="checkbox"/> 個人の買物 <input type="checkbox"/> その他（具体的に_____）
② ご来場の回数は？	<input type="checkbox"/> 週3回以上 <input type="checkbox"/> 週1~2回 <input type="checkbox"/> 月2~3回 <input type="checkbox"/> 月1回程度 <input type="checkbox"/> 2月に1回以下
③ ご来場の方法は？	<input type="checkbox"/> 自動車 <input type="checkbox"/> バイク <input type="checkbox"/> 自転車 <input type="checkbox"/> 電車・バスと徒歩 <input type="checkbox"/> 徒歩のみ
④ 事業所の住所は？ （個人の方は、ご自宅の住所でご回答ください。）	<input type="checkbox"/> 茨木市 <input type="checkbox"/> 高槻市 <input type="checkbox"/> 摂津市 <input type="checkbox"/> 吹田市 <input type="checkbox"/> 豊中市 <input type="checkbox"/> 池田市 <input type="checkbox"/> 箕面市 <input type="checkbox"/> 島本町 <input type="checkbox"/> 大阪市 <input type="checkbox"/> 守口市 <input type="checkbox"/> 門真市 <input type="checkbox"/> 寝屋川市 <input type="checkbox"/> 枚方市 <input type="checkbox"/> 交野市 <input type="checkbox"/> 大東市 <input type="checkbox"/> 四條畷市 <input type="checkbox"/> 上記以外の大阪府 <input type="checkbox"/> 京都府 <input type="checkbox"/> 兵庫県 <input type="checkbox"/> その他

問2 以下の項目について、お客様の満足度をお聞かせください。（該当欄に○を記入してください。）

項目	満足度					わからない	各項目で、特にご満足いただいている点、ご不満な点があれば、具体的に記入してください。
	満足	大体満足	やや不満	不満			
① 卸売場までの交通の利便性や案内標示							
② 駐車場（駐輪場）の規模や利便性							
③ 店舗の営業日や営業時間							
④ 店舗の業種や商品の品揃え							
⑤ 商品の品質や価格							
⑥ 店舗での接客やサービス							
⑦ トイレ・休憩所などの公共スペース							
⑧ 場内の通路や案内標示							
⑨ 空調、分煙対策など場内の環境							

問3 その他当卸売場について、ご意見ご提言などございましたら、自由にご記入ください。

【目標値未達成の要因について】

法人名	(株) 大阪府食品流通センター
24年度の 成果測定指標	CS調査
24年度の目標値	44.0%
24年度目標の達成状況 (見込)	40.8% (平成24年の調査票で、満足度の選択肢を従来の「非常に満足」「満足」「どちらとも言えない」「不満」「非常に不満」の5つから、「満足」「大体満足」「やや不満」「不満」「わからない」の5つに変更したことに伴い、従来であれば「どちらとも言えない」と回答した者が「大体満足」と「やや不満」に分かれて回答していると推測されるため、H24「実績」欄には「満足」を1、「大体満足」を0.5とカウントした推計値を記載している。)
未達成の要因	中小食品卸売業を取り巻く厳しい状況の中で、入店者において「賃貸料、共益費等の額」、「預かり保証金の額」の負担感が重かったこと、来場者において「店舗の業種や商品の品揃え」、「商品の品質や価格」への不満が大きかったことなど。
今後の改善方策	府保有株の公募型プロポーザル方式での売却による民営化を実現することにより、加工団地の活性化を図る。

【目標値未達成の要因について】

法人名	(株) 大阪府食品流通センター
24年度の 成果測定指標	加工食品団地の平均賃貸率
24年度の目標値	72.0%
24年度目標の達成状況 (見込)	70.9% (見込)
未達成の要因	前年度末に面積の広い店舗の退店があったのを埋めるべく、年度当初から、既存業者に空店舗の利用を呼びかける等、入店面積を増やしてきたが、平成 25 年になって退店が続き、同業種の業者に入店を勧誘する活動を行うも実現に至らず、目標値に届かなかった。
今後の改善方策	引き続き、既存業者の退店防止や規模拡大、幅広い業種の受入等により、賃貸率の維持向上に努める。

【目標値未達成の要因について】

法人名	(株) 大阪府食品流通センター
24年度の 成果測定指標	新規入店者の誘致活動（プロセス） ※大規模卸売施設等の誘致を含む
24年度の目標値	5
24年度目標の達成状況 (見込)	0
未達成の要因	大阪府による当社の民営化の動きに対応して、大規模卸売施設等の誘致活動は、見合わせざるを得なかった。
今後の改善方策	当社の民営化を円滑に実現することによって、民間の資金力とノウハウによる大規模卸売施設や中央卸売市場の活性化に寄与する加工・物流施設等の誘致をつなげる。

【成果測定指標変更（廃止）希望の理由について】

（※ 大阪府から成果測定指標の変更を提示した場合は除く）

法人名	(株) 大阪府食品流通センター
24年度の成果測定指標	CS調査
24年度の目標値	44.0%
24年度目標の達成状況 (見込)	40.8% (下記の選択肢変更に伴い、「満足」を1、「大体満足」を0.5とカウントして計算した推計値を用いている。)
25年度の成果測定指標 (新たに設定を希望する 成果測定指標)	CS調査
25年度の目標値 (上記新指標の目標値)	66.7%
成果測定指標の変更（廃止）を希望する理由	CS調査における回答の選択肢について、従来は、「大変満足」「満足」「どちらとも言えない」「不満」「大変不満」の5つとし「大変満足」と「満足」の合計を指標としていたが、全部を「どちらとも言えない」とする安易な回答が少なくないため、24年度調査から、「どちらとも言えない」の選択肢をなくし、「満足」「大体満足」「やや不満」「不満」「わからない」の5つに変更したので、「満足」と「大体満足」の合計を指標とした。

【成果測定指標変更（廃止）希望の理由について】

（※ 大阪府から成果測定指標の変更を提示した場合は除く）

法人名	(株) 大阪府食品流通センター
24年度の成果測定指標	新規入店者の誘致活動（プロセス） ※大規模卸売施設等の誘致を含む
24年度の目標値	5件
24年度目標の達成状況 （見込）	0件
25年度の成果測定指標 （新たに設定を希望する 成果測定指標）	廃止
25年度の目標値 （上記新指標の目標値）	
成果測定指標の変更（廃 止）を希望する理由	平成25年度当初から、府において、府保有の当社株式の公募型プロポーザル方式による売却が進められることとなったことから、当社において従来取り組んできた大規模卸売施設の誘致や中央卸売市場活性化に寄与する加工・物流施設の誘致を含めて、加工団地の大がかりな活性化は、資金力とノウハウを有する民間事業者の提案に期待することとし、当面は退店防止の取組等によって、現状の賃貸率を維持することを基本に加工団地を経営することとしているため。

【H24年度実績比 マイナス（現状維持）目標の考え方について】

法人名	株式会社大阪府食品流通センター
成果測定指標	加工食品団地の平均賃貸率 平均賃貸面積／貸付対象面積
24年度実績値（見込）	70.9%
25年度目標	70.9%
目標達成のための活動事項	府による当社の民営化の動きに対応して、大規模業務卸施設の誘致など大がかりな誘致活動は見合わせるが、既存業者の販路拡大のための広報活動や毎月1回の土曜日に対する支援などにより、既存業者の退店防止を図るとともに、退店が出た場合には、同業種店舗等の誘致を行う。
法人の活動事項を全く行わない場合、想定される数値（水準）	70.0%
考え方 （中長期のトレンド等）	今回の当社の民営化においては、既存業者の経営権を維持しながら、新たな経営者が空店舗を集約して、施設の再編整備を行うことなどにより、大阪府中央卸売市場と共に「競争力のある総合食料物流基地」を形成できるようにすることを目的としているため、補償費の増加等により再編整備の支障となりかねない大がかりな誘致活動などは行わず、現状の賃貸率の維持を目標に経営を行うこととしている。